

# 2020 年度 授業概要

|      |       |     |      |         |         |          |     |       |
|------|-------|-----|------|---------|---------|----------|-----|-------|
| 科目名  | 人間関係論 |     |      |         | 授業の種類   | 講義       | 講師名 |       |
| 授業回数 | 15回   | 時間数 | 30時間 | ( 1単位 ) | 配当学年・時期 | 理学療法士科1年 | 前期  | 必修・選択 |

【授業の目的・ねらい】

理学療法士において、コミュニケーション能力は患者さん治療において、一番大切であり、原点である。医療の現場におけるコミュニケーションの重要性を理解し、お互いの認知・共感・理解し、有効な関係を築くコミュニケーション能力を養う。

【授業全体の内容の概要】

講義、グループワークで行い、実技につなげる。

【講師の実務経験】

大山記念病院にて理学療法士として7年間勤務

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

コミュニケーションの方法と技能を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことが出来る。

| 回数 | 講義内容  |
|----|---|
| 1  | コミュニケーションとは                                   |
| 2  | コミュニケーションスキル                                  |
| 3  | グループワーク(なぜコミュニケーション能力が必要か。それを得るために何が必要か)      |
| 4  | グループワーク(なぜコミュニケーション能力が必要か。それを得るために何が必要か)      |
| 5  | マナー講座(良好な人間関係の仕組み;傾聴・理解、分かりやすく伝達=相互関係)        |
| 6  | マナー講座(信頼関係の構築と協働作業の実践;良好な人間関係の構築の考察、他者の意見の傾聴) |
| 7  | マナー講座(信頼関係の構築と協働作業の実践;理解した結論の実践)              |
| 8  | マナー講座(伝達内容の記録・保存;情報管理の必要性、情報の発信・記録・保存)        |
| 9  | マナー講座(情報漏洩のリスク管理)                             |
| 10 | コミュニケーション実践                                   |
| 11 | コミュニケーション実践                                   |
| 12 | コミュニケーション実践                                   |
| 13 | コミュニケーション実践                                   |
| 14 | 医療面接実技  |
| 15 | 医療面接実技  |
|    |   |

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

| 書籍名                 | 著者名 | 出版社 |
|---------------------|-----|-----|
| 授業時に必要なプリント資料を配布する。 |     |     |
|                     |     |     |

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

筆記試験にてひょうかする。